

買物メモ

■絵表示の表示例とその読み方■

今月号から「買物メモ」を連載します。主婦のみなさんが買物をされる際の注意とかおぼえてほしい表示(マーク)などを解説していきます。

連載の第1回は、「絵表示の表示例とその読み方」です。実際に組み合わされた表示例を一つ一つ説明しましょう。図柄の意味をよく理解し、内容を正確に読めるようにしてください。

(例1) これは綿35パーセントポリエステル65パーセントのワイシャツについていたものです。特殊加工は施されていません。

(意味) 洗たく機で洗える。(手洗いもできる。) 液温は40度ぐらい、洗剤はどれでもよい。塩素系漂白剤を使用できる。手で絞る場合は弱く。(遠心脱水機を使う場合は短時間ですませる。) 日陰でつり干しする。アイロンは中ぐらいの温度で掛ける。



(例2) これは純毛のセーターについていたものです。(意味) 30度ぐらいの液温で中性洗剤を使用、弱く手洗する。ドライクリーニングもできる。絞ってはいけない。日陰で平干しにする。アイロンは当て布をして中ぐらいの温度でかける。

このマークは、原則として、白の布地に黒か紺色、×印は赤色を使用し、縫付けまたは印刷によって、容易に消えたり、はがれたりしないように表示します。



公害課では、光化学スモッグの発令を少しでも住民に周知徹底させようと、アドバルーンを購入しました。これは、光化学スモッグが発令された場合、市内に吹き飛ばしを上げ住民に知らせていまして、効果がありなく、連絡体制をさらに周知徹底するために購入したものです。



(屋上からアドバルーンをあげる)

黄色のアドバルーンをあげて予報

光化学スモッグに注意

縦書きのりつけ、光化学スモッグの発令とともに、市役所屋上から三十一、四十二メートルの高さに上

げ住民への周知をはかります。公害課では、気象条件にすぐ注意して、外出するときやプールに泳ぎに行くときは、必ず市役所屋上からアドバルーンが上っているかないかを確かめて行ってください、もしアドバルーンがあがっていたら外出や泳ぎは控えてください、といっています。

行政相談

ご利用ください

みなさんの日常生活の中で、福祉、暮らし、環境、教育など、行政に関する悩みや苦情があれば、行政課長官から直接お話をうけた行政相談員と相談してください。市の行政相談員は、つきの方です。

〔行政相談員〕
・小島 健治(下瀬野町下山原五二番地・電話(九二二)〇〇二四番)
・小林 良雄(上瀬野町津原八番地・電話(九二二)〇〇三〇四番)

プールは大にぎわい

向陽小のプール開放

向陽小学校の「プール」は、いま夏休みの子どもたちで、大にぎわい。

プールは、午前10時から開放していますが、開放とともに、お母さんに付き添われた、幼児や小学生がきて、泳ぎ回っています。

どの子も、日やけした肌で、夏休みを楽しく過ごしています。子どもたちに勉強は、と聞きますと、「泳いだあとする」という声が圧倒的でした。

プールの使用は、平日の場合、午前10時～午後2時は幼児小学生、午後2時～4時は中学生、午後4時～6時は高校生以上、また日曜日は、午前10時～午後4時は中学生以上となっています。開放期間は、9月9日まで。



(泳ぎまわっている子どもたち)



(涼しく本を読む子どもたち)

全館冷房中

図書室にぎわう

夏休みの間の読書と勉強は、中央公民館の図書室で——と、大人の人とまじって、子どもたちが押しかけています。その原因は、と探ってみたところ、なるほどと感心しました。それもそのはず、全館冷房中というわけです。

家の中は暑いし、外も暑いし、というわけで、中央公民館の図書室の利用が多いわけです。外の暑さはなんのその、涼しい顔をして子どもたちは大人にまじって、本に取り組んでいました。

図書室は、夏休み中に限り、子どもたちに、毎日利用できますが日曜日や土曜日午後、休館日は利用できません。ただし、第三日曜日(午前10時)は開室していますから、ご利用ください。

待望のプール開き

第四校のプールが完成

第四向陽小学校(寺町三ノ坪)のプールが完成し、プール開きが、8月9日午前10時から同校で行なわれました。プール開きには、中山市長、木村市議会議長ら議会、教育、学校関係者、児童(5年生)93人などが出席、中山市長のあいさつ、木村市議会議長の祝辞のあと、児童を代表して小西靖志君が力強くお礼のこたばをのべ、中山市長が紅白のテープを切りました。

引き続き、京都踏水会学園の模範遊泳があり、式を終えました。プールは鉄筋コンクリート造りで、高学年用(6コース、10.0×20.0、水深1~1.2メートル)と低学年用(7.1×8.5、水深70~80センチメートル)にわかれていきます。工費は1,600万円。



(模範遊泳に見入る児童ら)

カメラ・ニュース・夏に拾う



カメラ・ニュース・夏に拾う



(人形劇のもよう)

人形劇で楽しいひととき

七夕まつり人形劇場

七夕は楽しい人形劇で、と、教育委員会主催の「七夕まつり人形劇場」が、7月7日午後2時と5時の2回にわけて、向日市民会館ホールで開かれました。

七夕のたんざくを飾った会場玄関では、入場を待ちわびた子どもたちが列をつくり、入場開始と同時に、ホールに押し寄せ、演目となりました。

人形劇のプログラムは、はじめに、「しろさぎ・くろさぎ」「さるかにばなし」のあと、人形のぬいぐるみ「ウー・コロ・ウラン・プー」が上演されました。

人形のぬいぐるみがでてくる会場の子どもたちは大喜び、声援をとばすなど、楽しい雰囲気の中お母さんとともに、七夕の日の午後を過ごしました。

“暑くても火の元の点検は忘れずに”

日中はまだ暑さが残っているようですが、夜ともなると、だいぶすこしやすいいこのごろです。

夏2題 (ちょっとした不注意が……)

“暑くても、火の元の点検は忘れずに”を合言葉に、夏の火の元は十分注意しましょう。

(花火遊びは要注意)

